

岐阜県立池田高等学校

学 校 長 松井 千昭
学 校 住 所 揖斐郡池田町六之井242-1 電話 0585-45-7755

- 1 会議の名称 平成30年度岐阜県立池田高等学校第2回学校評議員会
- 2 会議の構成
- | | | |
|-------|------------|-------------------|
| 委 員 | 飯田 静世 | 子育てボランティア団体代表 |
| | 岡崎 眞治 (欠席) | 太陽工業(株) 常務取締役 |
| | 小林 月子 | サンビレッジ国際医療福祉専門学校長 |
| | 西川 菊雄 | 池田町上田区長 |
| | 野原 恵子 | 元池田高等学校育友会役員 |
| | | (委員名は五十音順) |
| 学 校 側 | 松井 千昭 | 校長 |
| | 炭竈 由彦 | 教頭 |
| | 小野 信幸 | 事務長 |
| | 桐山 竹司 | 教務主任 |
| | 福島 秀一 | 生徒指導主事 |
| | 安田 敬子 | 進路指導部 |
- 3 会議の目的 学校運営等について地域住民から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催 平成31年2月6日(水) 13:30~15:30 池田高校会議室
委員4名と学校側6人が出席
平成30年度岐阜県立池田高等学校活性化協議会を兼ねて開催した。
- 5 会議の概要

テーマ：「生徒一人一人を大切にす活力あふれる学校をめざして」

- 1 校長挨拶・説明
- 2 先進校視察及び生徒発表
- 3 委員と学校側との意見交換

意見1

生徒の発表が素晴らしくなっている。

授業参観の感想として、どの授業も先生が笑顔で、わかりやすい授業がなされていて、素晴らしい。

ボランティア活動も盛んで、神戸町でも池田高校の頑張りを伝えたい。

意見2

地域で経験できることを通して、チャレンジすることに慣れるとよい。

池田町は「福祉のまち」である。「人を助けること」や福祉について学び、実践できるようになるのを助けるのが地域の役割である。大学や専門学校と連携して体験のチャンスを提供し、それらを活用して学んでほしい。

意見 3

池田町東地区では「ほたる祭り」をやっているのですが、ハリヨだけでなく蛍の研究もしてもらいたい。
昨年、防災講話に参加したが、池田高校に発電機など揃えてほしい。
三町大橋の舗道の防護柵がなく、通学に危険である。道路側に倒れるなど心配。学校側でも安全に配慮してほしい。

意見 4

体験から学ぶのはとても良いこと。ハリヨを守る会でお年寄りと触れ合ったり、ボランティア活動で幼児と触れ合ったりという経験が大事である。できるだけ多くの生徒にやらせてほしい。

6 会議のまとめ

池田高校では、地域に就職する生徒や、進学後地域に戻って活躍する生徒を育てていきたい。
来年度から新たに「学校運営協議会」を立ち上げるので、今までどおりご支援願いたい。